

まちづくりミーティング結果概要

概要

令和元年11月から令和2年1月の各月1回、全3回開催

ミーティング参加者13名（延べ33名、全回出席8名、2回出席4名、1回出席1名）

*サイレントマジョリティと呼ばれる「声なき多数者」の意見を集約することを目的として、無作為抽出のまちづくりアンケート配布者に参加申込書を同封し、これを中心として、参加者を決定

*構成 性別：男性4名、女性9名

年齢別：30代1名、40代3名、50代4名、60代4名、70代1名

地区別：中村6名（上2名、下4名）、井ノ口7名（上1名、中5名、下1名）

実施日時等

第1回 令和元年11月17日（日）13：30～ 役場3階大会議室

テーマ「将来像の実現に向けて、重要だと思う取組」

参加者 10名

第2回 令和元年12月15日（日）13：30～ 役場3階大会議室

テーマ「7つの分野それぞれで重要だと思う取組」

参加者 13名

第3回 令和2年1月19日（日）13：30～ 役場3階大会議室

テーマ「将来像を実現する3つの重点プランを考えましょう」

参加者 10名

主な意見

第3回テーマ「将来像を実現する3つの重点プランを考えましょう」等から抜粋
活力

【家から一歩飛び出せる気持ちになるもの】【人口増加を目指す】

◆学校の環境の充実 いじめのない学校 安心して送りだせる学校

◆教育の良さをPRできる場づくり

◆人口の増加 定住転入者への補助金施策

◆出産3人目から100万円の補助金施策

◆農業や町の自然を紹介する体験（ウォークラリーなど）のイベント

◆文化保護 五所ノ宮 蓑笠神社のおまつり

【健康増進 未病対策】

◆民間を活用してのスポーツ施設の設立

◆一人ひとりが利用できる運動施設（テニス・ジム等）、気軽に運動のできる機会を増やす

◆幅広い世代のジムや体力づくり。町全体が活性化

快適

【交通の利便性】

◆交通の不便さあり →中村地区→秦野方面への直通バス

◆バスの充実（循環型の導入）（金額を下げる）（75才以上半額補助）

◆コミュニティーバスの利用方法 ルートの見直し←周知してほしい

◆駅近辺の駐車場の確保。利用斡旋

◆電動アシスト自転車の購入補助、レンタル *坂が多く自転車は使いにくい

◆高速バスの利便性を

新宿・東京駅まで約1時間、¥1,200円也 駐車場の利用は無料！

【児童と高齢者への支援】

- ◆児童施設の充実
- ◆児童館の充実 指導員の常駐 図書館の利用しやすさ
- ◆イベントよりも町民のための施策重視
- ◆高齢者の活力を生む取組、生活支援
- ◆車に乗れなくなっても外出できるまちづくり

【環境の整備】

- ◆里山の環境整備している団体を
- ◆スポーツ施設の環境整備
- ◆公園施設の環境整備

【情報発信】

- ◆町民等の取組をうまく（広く）PRする 中井里山研究会など
- ◆中井の水のPR *自慢できるほど美味しい、安い、飲料用ペットボトルの販売
- ◆災害が少ない町のPR *移住者の方の意見（移住先を探すときに気にする要素）
- ◆広報をもっと読みたくなるデザイン・内容に（読み手が判断する）
- ◆知らせたい情報が伝わりにくい。風通しが悪い

安心

【災害への対策】

- ◆組のつながりが大事 自助・共助（災害時など）の大切さを指導し広げる
- ◆町が町民に危機意識を持たせるようにうったえる（災害時の自助・共助）

【安全の確保】

- ◆社会資本の充実 道路整備 *横断歩道の表示消えているなど
- ◆子どもだけで遊んでいても安心な場所づくり
- ◆鍵のかかっていない場所へ AED の設置+場所の表示 *井ノ口上会館、井ノ口下会館など？
- ◆人命救助の方法を学ぶ
- ◆通学路の整備、街灯を改善 *車の送迎がなくても安心して子どもが帰れるように

【顔の見える関係性づくりにつながる】

- ◆世代を超えた町民が交流できるイベント

まちづくりミーティングに対する意見・感想

- ・初めての参加で不安だったが、参加してみてとても良かった。中井町のことが色々と分かった。
- ・初めて町のワークショップに参加したが、皆さん色々と考えており、町を良くしたいという気持ちや、中井町がすばらしい場所なんだということを改めて教えていただいた。ありがとうございました。
- ・井ノ口地区と中村地区の地域状況が違うため、各々の人の感覚は相当に差があることを感じた。
- ・多くの方の意見を取り上げて、ますます町が良くなっていくのが肌で感じられることを願う。
- ・初めて参加したが、貴重な会議であった。次回もあれば参加したい。